

2019 Kart Fes(カート競技大会)規則書(確定版)

【開催趣旨】

日頃、井頭モーターパークのレンタルコースとレーシングコースをご利用されている方や、これから利用したいと思っている方を対象に、皆さんの交流と親睦を深めることの意味も含め、通常のスポーツ走行、レンタル走行とは一味違った経験を提供いたします。

【主催・大会事務局】

主催、大会事務局:株式会社 リンサン (施設名:井頭モーターパーク)

〒321-4415 栃木県真岡市下箆谷468-2

TEL:0285-80-5440(代表) 0285-80-0567(レーシングコース直通)

FAX:0285-80-5441 HP <http://www.linson.co.jp/>

【開催日時と場所】

日時:2019年 5月 4日(土曜日)

※参加者が予定人数に達しない場合は延期または中止します。

場所:IMPレーシングコース

【競技内容】

■メイン競技

●4St レンタルカートタイムトライアル(2時間乗り放題の中で行う)9時~11時を予定
IMプレタルカート(4st)で行います。

1回あたり5分走行内のベストラップで競う。(最低6回~最高10回以上可/1人)

カート使用台数はMAX5台(参加人数で変わります)で、受付の順番で走行します。

一度走行(5分)が終了してから、次の走行の受付の為、順番待ちの時間があります。

服装は長袖・長ズボン・またはレーシングスーツ着用。

●チーム対抗 60分耐久レース 午後11時30分~午後1時を予定

マイカート(何でもOK)とIMプレタルカート(4st又は100cc)で行います。

1チーム1~3名構成で、各自のカート(台数分のエンジンの種類が違ってOK)を複数台使用しても、1台の
カートを使用しても、どちらでもOK

カートが複数台の場合のバトンタッチは、トランスポンダーを積み替えることで行います。

カートが複数台の場合のゼッケン番号は、フロントゼッケンのみ全車同じ番号にしてください。

チームのごとのカート台数、及びエンジン種類(クラス)や男・女によりピットストップハンディが異なります。

参加できる車両は、2019エキシビジョンレースに参加できる車両(基本的に何でもOK)です。(別紙の
2019エキシビジョン規則書で確認して下さい。)

服装は4stのみ長袖・長ズボンが可能。その他はレーシングスーツ着用。

○詳細ルール

1, 練習走行

・15分間の練習走行時間を設けますので、各チームで使用する車両のチェックをお願いします。

・1チームで複数台使用するチームは、トランスポンダーを積み替えて、1台ごと走行してください。

・ここでのタイムはレースには採用されません。(車両とトランスポンダーのチェックのみ行います。)

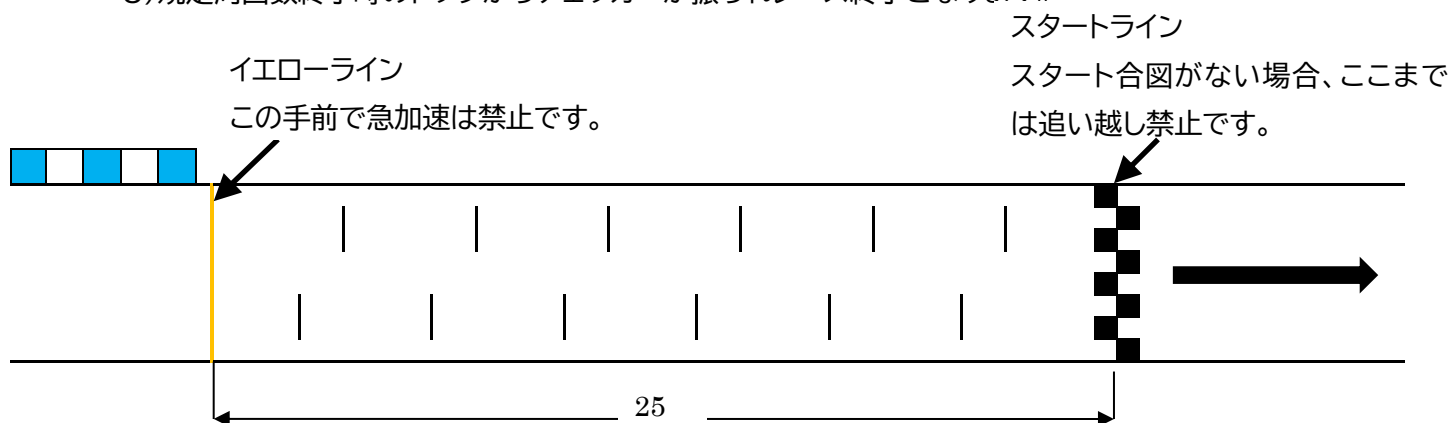
2, スタート順の決定

・各チーム代表者のじゃんけんでスタート順位を決定します。

じゃんけんで1番先に勝った方がポールポジション、以降2nd,3rd、…

3, 決勝ヒート

- ・レース時間は **60 分** です。
- ・レース中の**給油**ですが、タンク容量等の問題で必要な場合のみ、**オフィシャル立ち合いのもとで行う場合のみ許可します。但し、こちらで指定した場所以外の給油は禁止します。**
- ・スタート方式はローリング方式になります。
 - 1) スタートドライバーはピットアウト後 1 周し、コース上スターティンググリッドに車両を止めて下さい。
 - 2) 全車スタートグリッドに着いた時点で選手紹介をし、その後、セル付きエンジン→押し掛けの順でエンジンを始動し、ローリング開始となります。
 - 3) ローリングに遅れた場合、隊列復帰ライン(ADVANの看板)までであれば、自分のポジションに戻るものとします。ただし、トラブルなどで隊列から大きく遅れてしまい、白地に赤×印ボードが出された場合、隊列の最後尾に着かなければなりません。
 - 4) ローリング中に停止した場合は、全車が通過するまでは再スタートしてはいけません。再スタート後、隊列の最後尾に着き、自分のグリッドには戻れません。
 - 5) スタートラインから 25m 手前に引いてあるイエローラインを自分のカートが通過するまでは、急加速を禁止します。また、スタートライン中央にパイロンが設置してある場合は、グリッド奇数列が内側、グリッド偶数列が外側を通過し、パイロンに接触してはなりません。接触した場合はペナルティ対象です。
 - 6) ローリング開始後、赤信号が点灯され、隊列が整い次第、赤信号を消灯し、スタートとなります。ローリングを更に 1 周行う場合は、メインポストオフィシャルにより、もう1週の合図(人差し指を挙げて提示又はミススタート旗(緑に黄色の山形))が出され赤信号は点灯されたままになります。
この時ドライバーは、片手を上げ、もう1週の合図を後方ドライバーに提示し、再スタートの合図がでるまでグリッドポジションの変更や追い越しは禁止となります。
尚、信号機(シグナル)が故障した場合などは、日章旗によるスタート合図を行います。
 - 7) スタートラインから 25m手前にあるイエローラインを過ぎてから、スタートの合図が出ていれば、スタートライン手前でもカートに並ぶことや追い越しは可能とします。但し、スタート合図が出ていない場合の追い越しはペナルティの対象となります。
 - 8) 規定周回数終了時のトップからチェッカーが振られレース終了となります。

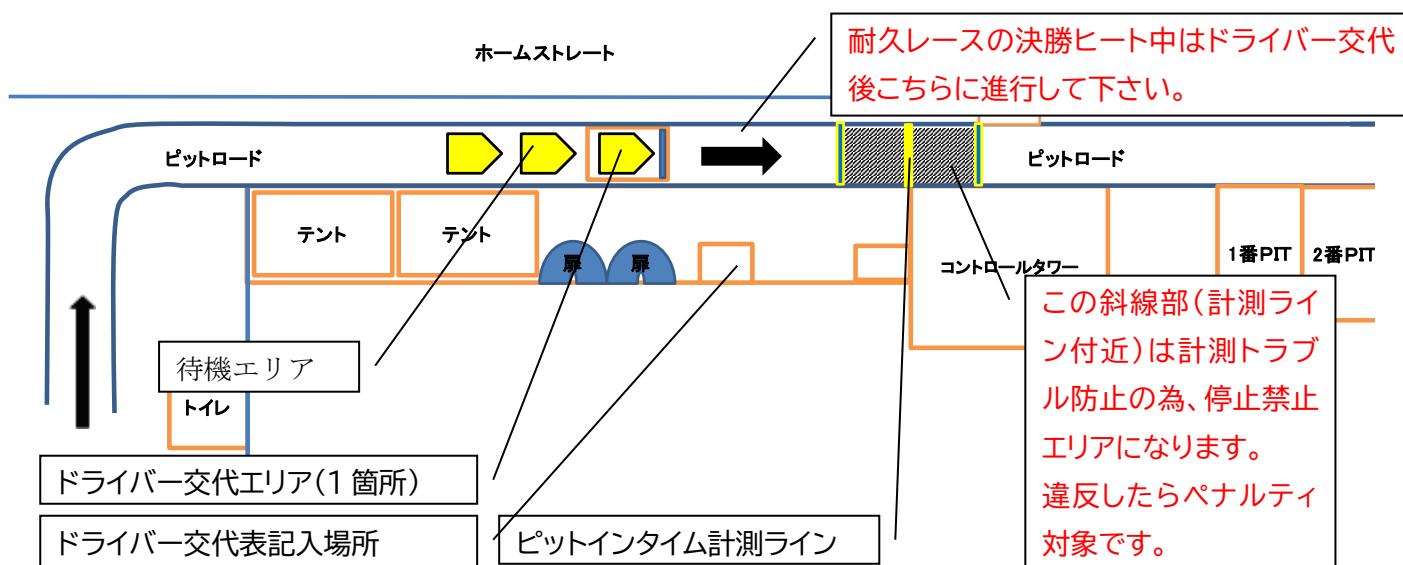


このホームストレートエンドにある信号、または、日章旗でスタート合図を行います。

・ドライバー交代方法(ピットストップについて)

- 1) **ドライバー交代回数**は、全クラス**最低 5 回義務**とし、1 ストップあたりのピットストップ時間**RK4 クラス(G X200 など)**は**“0 秒”**(ハンディなし)、**それ以外のクラスはピットストップ時間を設けます**。尚、出走クラスが1 クラス開催になった場合には、ピットストップ回数はそのまま、1 ストップあたりのピットストップハンディ(停止時間)は設けません。**※チームごとの車両台数、エンジン種類(クラス)、男・女などによりピットストップハンディが変わる為、ハンディ等は当日発表します。**
- 2) コントロールタワー南側のピットロード上タイム計測ライン手前に**交代エリア**を**1箇所**設けます。
- 3) ドライバー交代エリアは車両1台分しかない為、**1台ずつの交代**になります。**(ここ以外の交代は認めません)**
- 4) ドライバー交代のタイミングで**ピット IN**して、既に交代エリアに車両が居た場合は、**その手前で待機**して下さい。その後の車両移動は、乗ったままか、手押しとします。(手押しの場合エンジン STOP 厳守です。)
- 5) 交代エリアに入ったドライバー(走行が終わったドライバー)は、エンジンを停止させ降車し、速やかに交代記録表に名前(苗字)を記入して下さい。(この時、名前の記入を忘れた場合は、ドライバー交換無しと見なしますので注意して下さい。)又、交代エリアに入った時点でピットストップ時間の計測を始めます。(計測方法等の詳細は、当日のブリーフィングで発表します。)
- 6) ピットストップハンディ消化後、スタートOKの合図があったら次のドライバーは、速やかにエンジンスタートして交代エリアから退出して下さい。(リコイルスタート及び押し掛けの場合は 1 人まではサポート可とします。)
- 7) 1 人で参加の方は、一度車両から降りて、交代記録表に名前(苗字)を記入し、ピットストップハンディ消化後に再度車両に乗車してスタートしたことにより、ドライバーを交代したとみなします。
- 8) エンジンが交代エリアで掛からない場合は、その場所の右側(コンクリート舗装面)の安全な場所に車両を移動して下さい。
- 9) 下図のピットロードタイム計測ライン付近(斜線部)は計測トラブル防止の為、停止禁止エリアとなります。違反した場合はペナルティの対象となります。
- 10) ピットロードは全区間徐行となります。

(注意)耐久レースの決勝ヒート中は、下図の様な車両移動経路になります。



(アドバイス)ドライバー交代エリアが 1 つしかないので、ピットストップのタイミングを間違えると、かなりのピットロス(待ち時間)が発生します。簡単に言うと、タイムが速いだけでは優勝できません。順位を上げるにはピット戦略が重要です。チームワークの良し悪しが勝敗を決めるレースになります。

●**ジムカーナ** 午後 1 時 15 分～午後 3 時 30 分を予定

IMPレンタルカート(4st又はPK50)で行います。

コース上にパイロンを設置し、当日発表の走行ラインでタイムを競います。

1 人 3 回に分けて 2 台のカート(当サーキット指定のカート)に乗車し、3 回の内のベストタイムで競います。

パイロンタッチ、ミスコース、脱輪などの場合はタイム加算のペナルティ等あり。(ペナルティの詳細は当日発表
します。)

服装は長袖・長ズボン・またはレーシングスーツ着用。

■**サブ競技**

●**エキシビジョンレース(スプリント)** 午後 3 時 45 分～4 時 30 分を予定

マイカート(なんでもOK)とIMPレンタルカート(4st又は 100cc)で行います。

エンジンは何でもOKで、周回ハンディやスタート位置ハンディ付きのスプリントレースを行います。(基本的には 2019 IMP Kart Race のエキシビジョン規則書に則って開催しますので、そちらで確認してください。但し、車両のコンディションなどを考慮して、ハンディ等が当日変更になる可能性があります。)

■**一般スポーツ走行(競技対象外)**

●**レンタルカート及びマイカートによるスポーツ走行** 午前 9 時～11 時 30 分を予定

競技に参加しないで、マイカートスポーツ走行及びレンタル走行のみも可能とします。

※4st カートは長袖、長ズボン、またはレーシングスーツ着用とします。

※スポーツ走行及びレーシングカートレンタル走行はレーシングスーツ着用とする。(レーシングスーツは無料
レンタル 5～6 着有り。)

【エントリーについて】

●**競技参加者は事前エントリーを基本とします。**

開催日までにエントリー用紙に必要事項を記入してください。電話予約でもOKです。

●**競技の事前エントリー者が予定数に達しない場合は中止する場合があります、一般のスポーツ走行及びレンタル営業としての通常営業となる場合があります。**

●**スポーツ走行及びレンタル走行は当日エントリーとします。**

【募集人数と参加費用】

■メイン競技

●4St レンタルカートタイムトライアル(2 時間乗り放題) 最大 15 人

参加料金:6,000 円(ジムカーナ、又は、耐久レースに参加の方は 1,000 円引き)

カート使用台数:MAX5 台

※参加人数により使用台数は変化します。

※参加者が 9 人以下の場合は不成立の場合があります。

●チーム対抗 60 分耐久レース 最大 15 チーム

参加料金

マイカート:15,000 円/1 チーム(チーム員 3 人まで+ピットクルー1 人までの登録料込、また、マイカート 1 人分のスポーツ走行料込)

4stレンタルカート:20,000 円/1 チーム(内訳:燃料代 1,000 円+タイヤ消耗代 4,000 円+エンジン、車両消耗代 0 円(サービス)+エントリー代 15,000 円) (チーム員 3 人まで+ピットクルー1 人までの登録料込)

100ccレンタルカート:28,000 円/1 チーム(内訳:燃料代 5,000 円+タイヤ消耗代 8,000 円+エンジン、車両消耗代 0 円(サービス)+エントリー代 15,000 円) (チーム員 3 人まで+ピットクルー1 人までの登録料込)

※4stレンタルカートは、GX200 又はKX21 になります。

※100ccレンタルカートは、KT100 または EK100 になります。

※参加チーム数が 3 チーム以下の場合は不成立の場合があります。

●ジムカーナ 最大 15 人(1 人 3 回走行)

参加料金:5,000 円

※参加者が 9 人以下の場合は不成立の場合があります。

■サブ競技

●エキシビジョンレース(スプリント) 最大 15 人

参加料金

マイカート:2,000 円(全員対象 Kart Fes 特別料金)

4stレンタルカート:3,000 円(全員対象 Kart Fes 特別料金)

100ccレンタルカート:5,000 円(全員対象 Kart Fes 特別料金)

※参加者が 3 人以下の場合は不成立の場合があります。

■一般スポーツ走行、レンタル走行(料金) 午前9時～11時30分を予定

●マイカートによるスポーツ走行

エキシビションレース及び耐久レース以外の**メイン競技(タイムトライアル・ジムカーナ)**参加の方は**マイカート走行料金無料**とし時間内フリー走行で行うので、**マイカートの方は、メイン競技に参加するのがお得です。**

※マイカートで**耐久レースのみに参加されるチームの中で、スポーツ走行される方は、1人のみ無料で走行できます。(他の1～2名の方は2,000円が必要です。)**

メイン競技不参加の方(スポーツ走行のみ参加)はマイカート走行料金がメイン・サブ共に **2,000円**(+保険料1,000円)とし、時間内フリー走行で行う。

●レンタルカートは有料とし、随時受付で行い4st又は、100cc 5分間走行で**2,000円**とする。

【表彰・賞典】

●メイン競技の表彰あり(副賞付き)

■メイン競技

●タイムトライアル部門:1位、2位、3位の方に景品贈呈(10人以上参加の場合)

●耐久部門 :1位、2位、3位のチームに景品贈呈(10チーム以上参加の場合)

●ジムカーナ部門 :1位、2位、3位の方に景品贈呈(10人以上参加の場合)

※上記以外にも、人数により賞を増やすことがあります。

■サブ競技

●エキシビション部門:1位の方に景品贈呈(3人以上参加の場合)

【順位の付け方】

■タイムアタック部門

●ベストタイムの早い順から1位、2位…

●ベストタイムが同じ場合は先に出した方が上位

■耐久部門

●決勝ヒートのゴール順から1位、2位…

■ジムカーナ部門

●3本走行の内のベストタイムの早い順から1位、2位…

●同タイムの場合は、1回目→2回目→3回目の順でタイムが早い方が上位とします。

■エキシビション部門

●決勝ヒートのゴール順から1位、2位…

※この規則書は、暫定版の為、今後変更される場合があります。その場合は当施設のHP上でお知らせします。